

# 谷山ふるさとコミュニティプラン

心豊かに暮らせるまち  
 魅力あふれるまち谷山

人がつながり声とかけあう  
 笑顔とやさしさのまち  
 自然と伝統が生きいき  
 みんなが夢を描けるまち



谷山ふるさとコミュニティ協議会



近年、少子高齢化や核家族化、高度情報化の進展などにより、住民のライフスタイルや価値観は大きく変化し、これまで、町内会などの地域コミュニティ活動によって育まれてきた地域の連帯感や絆は弱まりつつあり、地域課題に的確に対応していくためには、それぞれの地域コミュニティ組織の有機的な連携強化が必要になっています。

このような中、谷山校区においては、時代の変化に柔軟に対応し、活力ある地域づくりに向けた取組を円滑に進めるため、地域の幅広い団体等の参画により、平成27年8月22日に「谷山ふるさとコミュニティ協議会」を発足させたところです。

以降、それまで谷山校区公民館運営審議会が行ってきた活動を継承・発展させるとともに、当協議会のスローガン「心豊かに暮らせるまち 魅力あふれるまち 谷山」を創造するための取組として、コミュニティプラン策定委員会（谷山ふるこみまちづくり委員会）を中心に、校区内外の多くの方のご協力をいただきながらワークショップやまち歩き、住民等インタビューなど様々な議論を重ねてまいりましたが、このたび、「谷山ふるさとコミュニティプラン」がまとまりました。

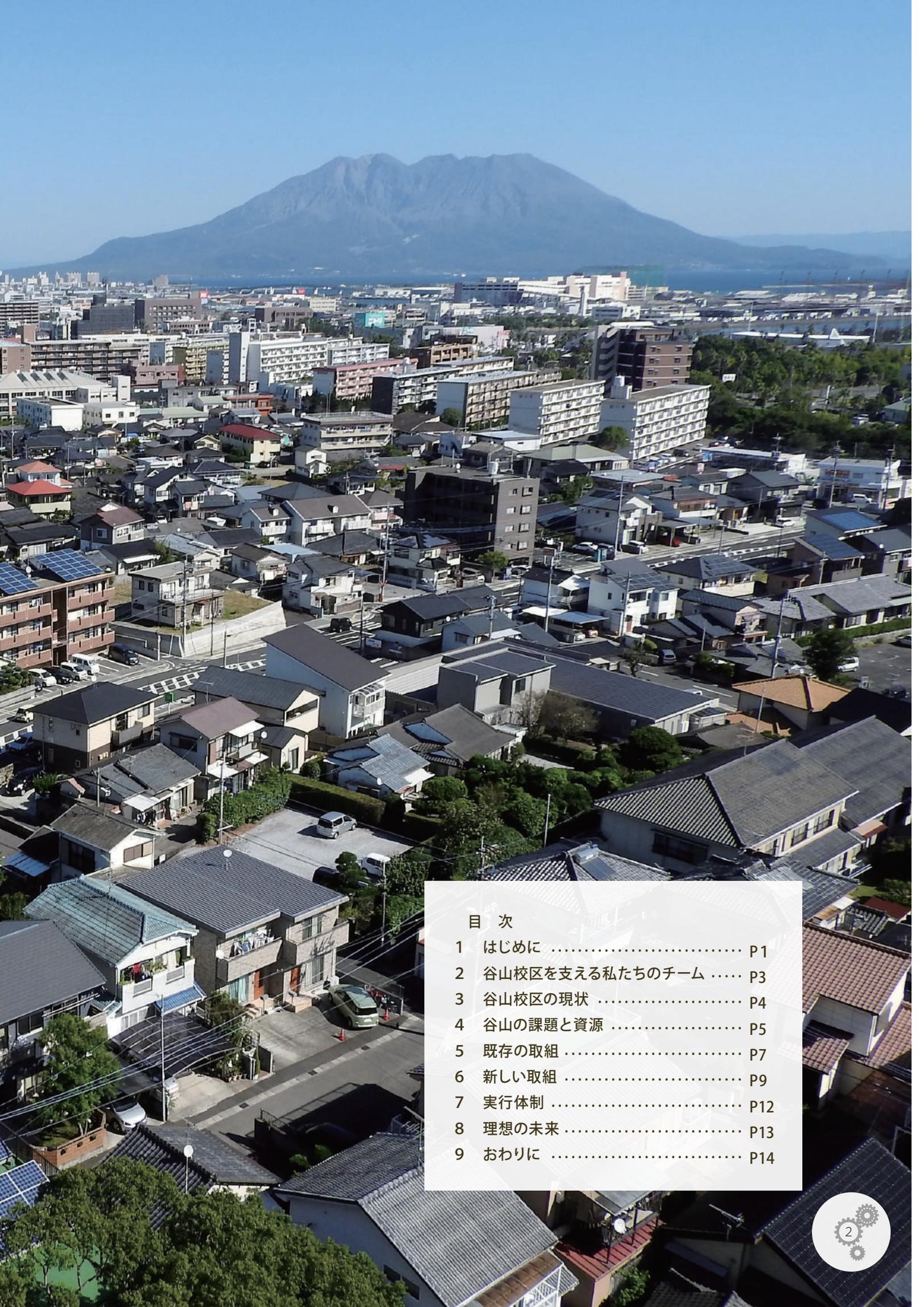
このプランは、谷山校区の理想の未来に向けたまちづくりを進めていく上で、地域の皆さんが自分たちの地域の将来像を共有し、共通の目標に向かって進んでいけるようにと策定したものであり、これからの谷山校区のまちづくりを、地域の皆さんと一緒に取り組んでいけることを心から願っています。

谷山ふるさとコミュニティ協議会  
コミュニティプラン策定委員会  
(谷山ふるこみまちづくり委員会)  
委員長 秋元 茂行

谷山ふるさとコミュニティプラン(第1期)の期間  
H29.4～H34.4

※このプランは5年ごとに見直すこととしています。





## 目次

- 1 はじめに ..... P1
- 2 谷山校区を支える私たちのチーム ..... P3
- 3 谷山校区の現状 ..... P4
- 4 谷山の課題と資源 ..... P5
- 5 既存の取組 ..... P7
- 6 新しい取組 ..... P9
- 7 実行体制 ..... P12
- 8 理想の未来 ..... P13
- 9 おわりに ..... P14



地域コミュニティ組織等  
(谷山ふるコミ協議会の構成員)

谷山ふるさとコミュニティ協議会

事務局

広報委員会

総会

役員会

運営委員会

実行委員会

### 谷山小学校

まもなく創立150周年を迎える歴史と伝統ある県内有数の大規模校。「タニシヨウ」

### 谷山中学校

県下でも生徒数の多い学校の1つ。主な通学区域は谷山小及び西谷山小学校区の全域。「タニチュウ」

### 谷山校区社会福祉協議会

町内会や地区民児協など地域の団体や個人の参加により「地域住民の福祉の増進」と「福祉のまちづくり」を推進

### 谷山校区町内会長連絡協議会

町内会相互の情報交換・連絡調整や町内会だけでは対処しづらい活動等を区域を超えて広域的に実施

### 学校支援ボランティア 地域コーディネーター

ボランティア活動をしたい人と学校のニーズを結びつけるとともに、学校と地域の人々が協働して行う教育活動の調整

総務企画部会

### 各町内会

「地域の皆さんをつなぐため」そして「将来を担う子どもたちに素晴らしい環境を引き継いでいくため」に活動

### 市老連南部地区高齢者クラブ

健康・友愛・奉仕の全国三大運動を柱に生きがいや健康づくりといった高齢者自身の生活を豊かにする活動や社会参加活動を実施

### 谷山商店街通り会

谷山商店街の活性化と振興を図るために活動

まちづくり  
推進部会

### 谷山校区女性学級

女性が自発的な学習意欲に基づき豊かな人間性を培うとともにその資質や能力の向上を図るための講座

### 谷山小学校家庭教育学級

家庭における教育力を高めるため、親同士が情報交換しながら子育てについて学び合うための講座

### 谷山校区婦人会

地域と暮らしに根ざした女性団体として食育・子育て支援・地域活性化など幅広く活動

社会教育部会

### 谷山校区成人学級

時代の変化に対応できる能力や社会生活に必要な教養の向上を図るための講座

### 保護司会谷山支部

罪を犯した人や非行のある少年たちの立ち直りを支えるとともに非行予防に必要な指導・助言など公共の福祉に寄与

### 谷山中央地区民生委員 児童委員協議会

民生委員・児童委員同士の連携を図るとともに、困難な課題を抱える世帯への支援の方法等を検討

### 谷山児童クラブ運営委員会

保護者が就業などにより昼間家庭にいない小学生に対して授業の終了後に遊びや学びの場を提供

### 谷山校区あいご会

子どものあるなしに関わらず校区民が進んで協力し合い心身ともに健全な子どもを育てる組織

青少年健全  
育成部会

### 谷山小学校児童通学保護員

通学道路の一定場所で登校時における児童等の保護誘導及び通行方法を指導

### 谷小応援団

谷山小学校の保護者全員が「谷小応援団」谷小の子どもたちを応援するために活動

### 谷山小学校 PTA 谷山中学校 PTA

谷小・谷中それぞれの保護者・教師が一緒に子どもたちの成長を見守るために活動

### 鹿児島南交通安全協会 中央支部

小学校などでの交通安全教室や街頭での交通安全を呼びかける広報啓発活動など様々な交通安全活動を実施

### 鹿児島市スポーツ 推進委員

スポーツ教室や社会体育事業の運営など地域住民のスポーツ・レクリエーション活動を推進

### 谷山校区スポーツ少年団 連絡協議会

スポーツ少年団の活動など地域における社会体育の普及、振興を図るとともに次代を担う青少年の健全な育成に寄与

社会体育部会

### その他の谷山ふるコミ協議会の構成員

- ・協議会の区域に居住する個人
- ・協議会の区域を活動範囲とする法人、機関、団体等
- ・協議会の区域への通勤、通学者

谷山に関係のある人々は皆、協議会の構成員であると同時に谷山を支えるチームの一員です

### 3 谷山校区の現状

谷山校区は、鹿児島市の南部、永田川と和田川下流域に位置した「鹿児島市の副都心として発展する谷山地区の中心市街地（谷山中央）」と、和田川上流域に位置した「都市近郊にありながら豊かな自然に恵まれた区域（玉利・木屋宇都地区）」で構成されています。



谷山小学校付近には、江戸時代、島津藩直轄谷山郷の地頭館（地頭仮屋）が置かれ、その周辺には「麓」と呼ばれる薩摩独特の武家集落が形成されていました。町村制施行により、谷山郷の区域から谷山村が生まれ、以降、谷山町、谷山市、鹿児島市と変遷。鹿児島市となった現在でも鹿児島市役所谷山支所が置かれるなど、谷山地域の中心部となっています。



谷山小学校



地頭館跡



谷山市役所(谷山市当時)



鹿児島市役所谷山支所

市街地を南北に幹線道路(国道225号線, 産業道路)とJR指宿枕崎線が通っており、2つのJR駅(谷山駅・慈眼寺駅)があります。谷山地区では、谷山駅周辺地区の土地区画整理事業とJR指宿枕崎線の連続立体交差事業が同時に行われており、このうち谷山駅付近から慈眼寺駅付近の高架化は2016年(平成28年)3月26日に完成。谷山・慈眼寺の両駅が高架駅に生まれ変わりました。



土地区画整理事業



連続立体交差事業



谷山駅



慈眼寺駅

## | 商店街

- ・人通りの少ない商店街
- ・商店の減少、シャッター通り
- ・気軽にお茶が飲めて、おしゃべりができる場所がない

## | 暮らし

- ・街灯が少なく街が暗い
- ・区画整理がスムーズに進行していない
- ・中心市街地に空き家が増加
- ・農村部の過疎化に伴い、空き家や荒れた農地が散在
- ・子どもの屋外遊び、集団遊びの減退
- ・車の利用を前提とした生活

## | 自然

- ・グリーンベルトが有効に活用されていない
- ・手つかずの自然が十分に活用されていない

## | 人

- ・高齢化
- ・高齢者の引きこもり
- ・住民間の連帯感の希薄化
- ・既存住民と新規移住者の交流が少ない
- ・モラルの低下
- ・青少年の問題行動

## | 公共施設

- ・子どもの遊び場が少ない
- ・病院、学校が遠い
- ・施設の認知不足

## | 行事

- ・マンネリ化、周知不足
- ・参加者や内容の固定化
- ・谷山ふるさと祭の衰退
- ・行事(風習)に無関心

## | 歴史・文化

- ・意外と知らない谷山の歴史、偉人
- ・文化施設が少ない
- ・残したい古い町並みが消えていく

## | 防犯・防災

- ・旧海岸地帯は家屋が立て込んでいて空き家も多く、防犯や防火上の不安がある
- ・治安が悪い  
(不審者、自転車盗難等)

## | 交通

- ・交通量が多い
- ・細い道が多い
- ・交通渋滞
- ・「あいばす」の運行時間にもう少し工夫がほしい

## | 集落運営

- ・町内会加入率の低下
- ・役員の固定化、高齢化、担い手不足

## | 谷山らしさ

- ・谷山発祥と言われる「じゃんぼもち」が街中で買えない
- ・谷山なら〇〇という特徴がない

## 課題

## 資源

## | 人

- ・人情があり接しやすい
- ・人が気軽に挨拶や声をかけてくれる
- ・長寿クラブの活動が盛ん
- ・古くからの知人(Uターン者を含む)が多い

## | 歴史・文化

- ・古い風習が残っている
- ・昔を知る地域の方々のお話が貴重
- ・薩摩焼の窯元がある

## | 交通

- ・公共交通機関が整っており、交通の便が良い
- ・JRの高架化
- ・駅前をはじめ道路整備が進んでいる
- ・大きな幹線道路

## | 自然

- ・自然の宝庫
- ・川があり、安らげる  
(永田川、木之下川、和田川)
- ・都市と自然が調和したまち
- ・都市部の近距離にある里山の風景

## | 公共施設

- ・銀行、病院、学校などが整っている
- ・小学校を一般開放しており校区の大人や子どもたちが体育館を夜も利用できる
- ・谷山市民会館が利用しやすく、自主学习など学べる場がある

## | 暮らし

- ・治安が良い
- ・無人販売所がたくさんある
- ・坂が少ないので自転車で移動できる
- ・公園が多い

## | 行事

- ・谷山ふるさと祭が賑わって楽しい
- ・行事への参加者が増えてきた

見えてきた課題や資源を踏まえて  
谷山の理想の未来に向けたまちづくりを進めていく上で  
大切にしたいことを「目標(将来像)」として導き出し  
その具体的な姿として5つのフレーズを整理しました

## 目標(将来像)

人がつながり声をかけあう 笑顔とやさしさのまち  
自然と伝統が生きづく みんなが夢を描けるまち

スローガン  
心豊かに暮らせるまち  
魅力あふれるまち 谷山

### まちづくりの具体的な姿…

環境にやさしいまち  
健康・福祉のまち

子どもを育むまち  
安心・安全なまち

活力と潤いのあるまち  
みんなが主役のまちづくり

教育・文化のまち  
ふれあいと交流のまち

スポーツを楽しむまち  
笑顔でつながるまち

環境にやさしいまち  
健康・福祉のまち

教育・文化のまち  
ふれあいと交流のまち

通年

高齢者ふれあい会食	校区社協・町内会・谷山中央民児協
見守り活動	校区婦人会・谷山中央民児協
赤十字奉仕団活動	校区婦人会
支え合いマップ取組	校区社協・町内会
さりげない見守り活動	校区社協・町内会
資源リサイクル活動	町内会
お達者クラブ (健康講話・交通安全講話等)	町内会・高齢者クラブ

社会学級講座	成人学級・女性学級・家庭教育学級
読み聞かせ活動	谷山小学校(よみきかせたい)
学校支援ボランティア活動	学校支援ボランティア

春

ゴミゼロ活動	校区婦人会・町内会
安心ネットワーク事業 推進委員会	校区社協
高齢者健康づくり料理教室	校区社協(食改推進員)
公園花苗植え	高齢者クラブ
献血活動	谷山小 PTA

社会学級開講式	成人学級・女性学級・家庭教育学級
お花見	町内会
三校 PTA 連絡協議会	谷山小 PTA・谷山中 PTA
読み聞かせグループ連絡会	谷山小学校(よみきかせたい)

夏

河川クリーン作戦	校区町連
資源リサイクル活動	谷山中 PTA
敬老(80歳)お祝い記念品贈呈	校区婦人会
敬老祝賀会	町内会・あいご会
介護講習会	校区社協
金婚式お祝い記念品贈呈	校区社協

谷山ふるさと探検隊	校区あいご会
七夕行事	町内会・あいご会・高齢者クラブ
三校 PTA スポーツ交流会	谷山小 PTA・谷山中 PTA
読み聞かせグループ連絡会	谷山小学校(よみきかせたい)

秋

<b>花いっぱい運動</b>	<b>まちづくり推進部会</b>
南部高齢者クラブ芸能大会	南部高齢者クラブ
校区内環境診断	校区町連
年末一斉美化作業	校区町連・町内会
高齢者健康づくり料理教室	校区社協(食改推進員)
公園花苗植え	高齢者クラブ

<b>生涯学習フェスティバル</b>	<b>社会教育部会</b>
十五夜行事	町内会・あいご会
ふるさと祭り踊り連参加	町内会・谷山小・谷山小 PTA・谷小応援団
谷山小 PTA バザー	谷山小 PTA
谷山中 PTA バザー	谷山中 PTA

冬

安心ネットワーク事業 推進委員会	校区社協
---------------------	------

社会学級閉講式	成人学級・女性学級・家庭教育学級
谷山地域女性大会	校区婦人会
門松用竹切り作業	谷小応援団
餅つき大会	谷小応援団
門松作り	谷小応援団
読み聞かせグループ連絡会	谷山小学校(よみきかせたい)

子どもを育むまち  
安心・安全なまち

スポーツを楽しむまち  
笑顔でつながるまち

登校指導	児童通学保護員
朝の登校指導	町内会・あいご会
朝のあいさつ運動	谷山小 PTA
谷山中朝のあいさつ運動	谷山中学校(谷山中サポートチーム会議)
子どもまもりたい	町内会・子どもまもりたい・谷山中央民児協
子育てサロン	校区社協・谷山中央民児協
谷山中学校周辺パトロール	谷山中学校(谷山中サポートチーム会議)
防災訓練	町内会(自主防災組織)

学校体育施設開放	谷山小学校・スポーツ推進委員
----------	----------------

安心安全ネットワーク会議	校区安心安全ネットワーク会議
子どもまもりたい発足式	谷山小学校
先生と語る会	谷小応援団・谷山小学校(よみきかせたい)
交通安全教室	谷山小学校・南交通安全協会
日曜学校参観	谷山小学校・谷山中学校
谷山中サポートチーム会議	谷山中学校

<b>校区バレーボール大会</b>	<b>社会体育部会</b>
<b>第1回歩こう会</b>	//
南部高齢者クラブ グラウンドゴルフ大会	南部高齢者クラブ

<b>夏の青少年健全育成大会</b>	<b>青少年健全育成部会</b>
<b>ふれあいラジオ体操</b>	//
親子キャンプ	谷小応援団
親子 de クッキング	谷小応援団
愛校作業・美化作業	谷山小 PTA・谷山中 PTA

<b>第2回歩こう会</b>	<b>社会体育部会</b>
<b>校区グラウンドゴルフ大会</b>	//
<b>第3回歩こう会</b>	//
あいごスポーツ大会	校区あいご会
町内会運動会	町内会
南部・喜入高齢者クラブ スポーツ大会	南部高齢者クラブ

子どもリーダーキャンプ	校区あいご会
安心安全ネットワーク会議	校区安心安全ネットワーク会議
交通安全教室	谷山小学校・南交通安全協会
学校参観週間	谷山小学校・谷山中学校
谷山中サポートチーム会議	谷山中学校

<b>校区体育祭</b>	<b>社会体育部会</b>
<b>校区ソフトボール大会</b>	//
かけっこ教室	スポーツ推進委員
谷山中学校体育大会	谷山中学校
谷山小学校大運動会	谷山小学校
南部・喜入高齢者クラブ グラウンドゴルフ大会	南部高齢者クラブ

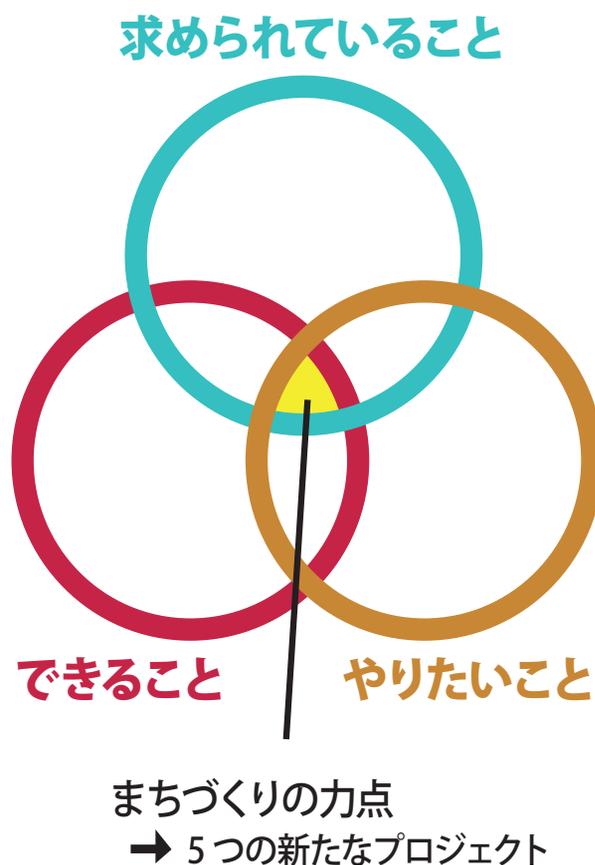
<b>立志の集い</b>	<b>青少年健全育成部会</b>
校区合同防災訓練	校区町連
クリスマス会	あいご会
子ども大会	校区あいご会
安心安全ネットワーク会議	校区安心安全ネットワーク会議
谷山中サポートチーム会議	谷山中学校
先生と語る会	谷小応援団・谷山小学校(よみきかせたい)

<b>第4回歩こう会</b>	<b>社会体育部会</b>
<b>第5回歩こう会</b>	//
<b>校区グラウンドゴルフ大会</b>	//



コミュニティプラン策定委員会（谷山ふるコミまちづくり委員会）においてワークショップ等を重ねる中で、谷山校区における解決すべき多くの課題が見つかりました。また一方で、多くの資源も見つかりました。

その多くの課題や資源を踏まえて、策定委員会のメンバーが、校区の皆さんからの「求められていること」に対し、「自分が取り組めること（できること）」・「まず最初に取り組みたいこと（やりたいこと）」について議論し、まちづくりの目標（将来像）を実現するために導き出した結果が、この5つの新たなプロジェクトです。



## 01 谷山コミ・レク



谷山コミ・レクは「谷山コミュニケーションスポーツ・レクリエーション（ニュースポーツ等）」の略。年齢に関係なく「誰もが、いつでも、どこでも、気軽に楽しめる」ニュースポーツを、健康づくりやレクリエーションの一環としてみんなで楽しみましょう！

❖ はじめの一步 ❖

ニュースポーツの一つ「フロアーカーリング」の体験会を開催

### ステップ 1

スポーツ推進委員等と連携しながらニュースポーツに取り組める環境づくりを構築する。

### ステップ 2

運動が苦手な人でも高齢者でも気軽にできるスポーツ活動として、ニュースポーツの持つ魅力を広く住民に伝え、愛好者のすそ野を広げるとともに、ニュースポーツのイベントを開催する。

### ステップ 3

ニュースポーツを通じて高齢者の健康づくりに役立ててもらおうとともに、子どもから高齢者までが一緒に楽しむ場を作ることで、様々な世代をつなぐ交流の輪を広げる。

## 02 谷山ふるさと自然文化体験塾



子どもたちが自然や農（作）業とふれあう機会が少なくなっており、直接体験の不足が懸念されています。このため、食料や農村環境に対する豊かな感性と見識を持ってもらうよう、身近な自然と関わる機会を創出しながら、自然の中で学べる環境づくりを行います。

❖ はじめの一歩 ❖

木屋宇都地区のほ場で畝（うね）作りから収穫までの農業体験、また、四代長太郎焼本窯での陶芸体験など、体験塾を開催

### ステップ 1

校区内にある豊かな自然を活用し、「はじめの一歩」を継続して実施する。実施にあたってはJAなどから協力をもらい進める。

### ステップ 2

子どもたちが、自然との共生、環境問題などについて学ぶことを目的に、自然の豊かさや仕組みを体験しながら行う自然教育のプログラムを検討する。

### ステップ 3

木屋宇都地区などでの自然文化体験プログラムを充実させ、たくさんのファンづくりを行うことにより、住民同士や来訪者も含めた交流の場を創出する。

## 03 谷山の伝統芸能等の復活・継承



地域に伝えられる伝統芸能等を復活・継承していくことは、かなりの努力と困難さを要しますが、貴重な文化財を次代に残すという面で極めて重要なことです。また、この作業を通して地域に誇りと愛着をもたらし、明るい元気なまちづくりに取り組みます。

❖ はじめの一歩 ❖

今や途絶えてしまった「玉利鎌手踊り」の様子を収録したDVDを入手（平成4年鹿児島市教育委員会製作）

### ステップ 1

「玉利鎌手踊り」を復活させるため、保存会の現状を確認するとともに、経験者等から話を聞く場を設ける。

### ステップ 2

次の世代へと受け継いでいくことの重要性について地域住民に理解を求め、復活・継承していく「新たな担い手」を創出するための機運の醸成を図る。

### ステップ 3

地域の祭りや伝統芸能・工芸・技術・様々なしきたりなど、まず、最も身近な住民自身が地域固有の貴重な文化財の価値に気づき、地域社会全体として共通認識を持つしくみづくりを行う。

## 04 谷山ゆるキャラプロジェクト



谷山のメインストリート国道225号沿線の商店街は、人通りが少なくなり、以前のような賑わいが失われつつあります。谷山への関心を高め、愛着を持っていただく象徴としてマスコットキャラクター（ゆるキャラ）を作成し、谷山の魅力や特色を広くPRしていきます。

❖ はじめの一歩 ❖

マスコットキャラクターデザインコンテストを行い、286点の応募の中から入賞作品を決定。最優秀賞作品を原案にイラスト化した「谷じい」を作成

### ステップ 1

ゆるキャラづくりを通して、子どもから大人まで地元谷山の歴史をもっとよく知ってもらい、地元愛・地域愛を育んでいく。

### ステップ 2

谷山ふるさと祭の踊り連に「谷じい」とともに参加し、祭りを盛り上げることを目指す。

### ステップ 3

「谷じい」を様々な場面で活用し、有名にしていき、谷山ふるさと祭はもとより、谷山全体を盛り上げていく方を検討していく。（ゆるキャラの3次元化を含む）

## 05 谷山ふるさと寺子屋プロジェクト (TTP)



地域には様々な人が住んでおり人材の宝庫。地域の隠れたユニークな人材を「今日のせんせい」として発掘するとともに、今日のせんせいが講師となり、誰もが気軽に学び遊べる場として「谷山ふるさと寺子屋」を開設し、様々な世代が交流する場を作ります。

❖ はじめの一歩 ❖

第1回「竹を使ったおもちゃ（竹とんぼ・竹ぼっくり・水鉄砲）作り」、  
第2回「作って飛ばそう！紙ヒコーキ！」を開催

### ステップ 1

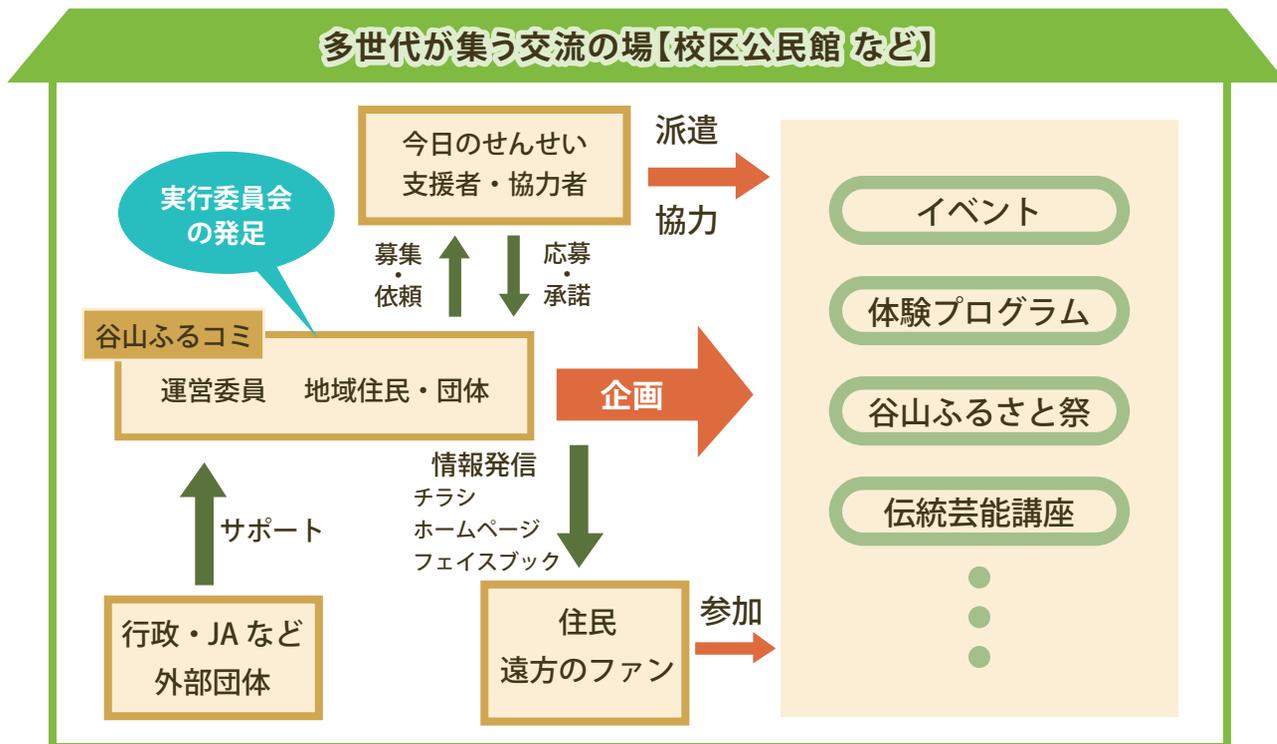
ジャンルを問わず、自らの趣味や経験、特技を活かしたい個人・団体を募集し「今日のせんせい」に登録する。

### ステップ 2

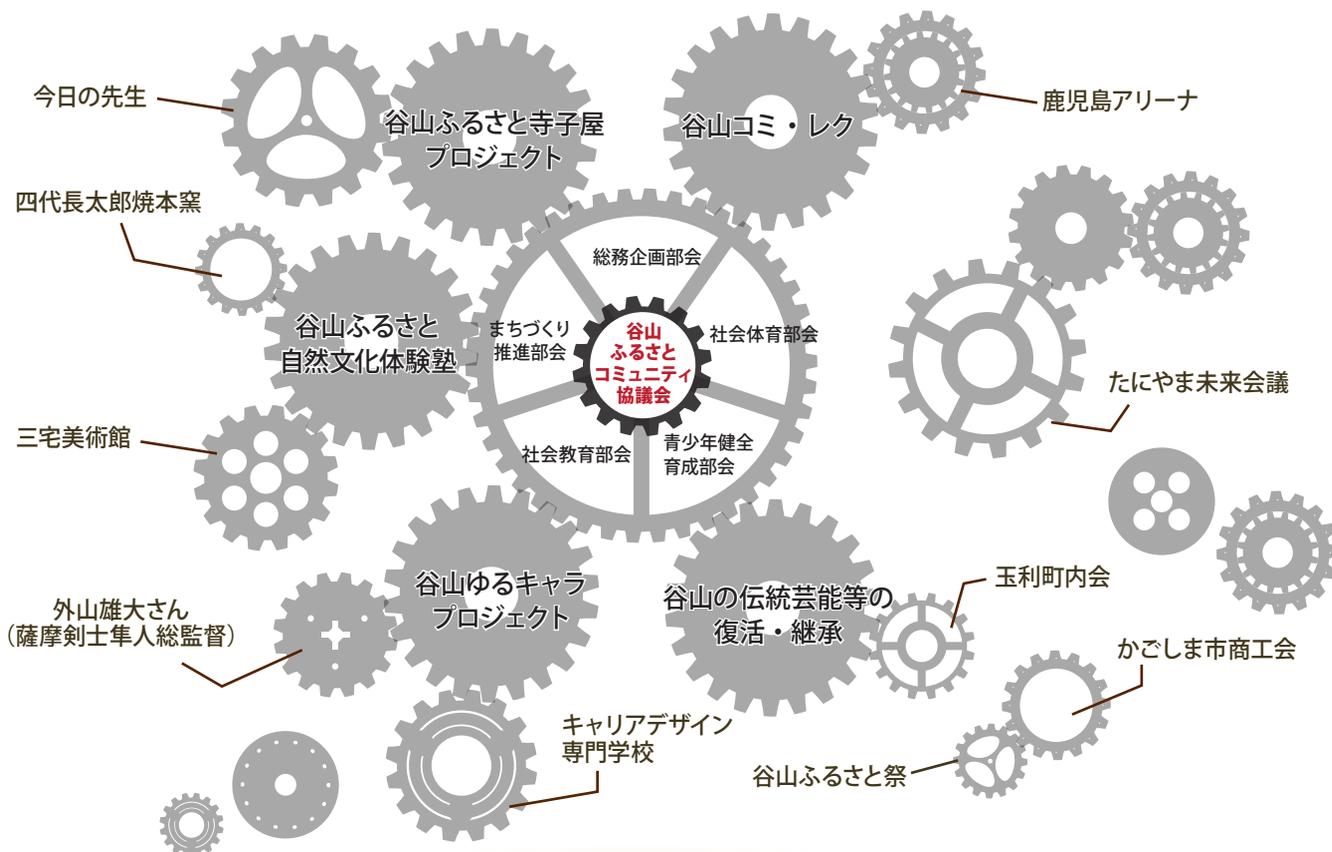
登録された個人・団体を講師とする「寺子屋」を企画・運営する体制を構築するとともに、イベント等を定期的に開催する。

### ステップ 3

「寺子屋」を誰もが気軽に学べる場として、また、地域に伝わる技術や文化を継承する場として位置づけ、様々な世代をつなぐ拠点とする。



—— 協議会の各部会やプロジェクト実行体制とその他団体等との関係性のイメージ ——



私たちの住む谷山に関係するすべての人・機関・団体をそれぞれ一つの歯車に見立てています。それぞれは自らぐるぐる回る歯車で、それはそれで素晴らしいのですが、歯車の一番大事なことは「かみ合う」ことだと考えます。小さい歯車でも、隣の大きな歯車としっかりかみ合えばその大きな歯車を動かすことができますし、隣の大きな歯車はさらに自分より大きな歯車を動かすことができます。谷山ふるさとコミュニティ協議会では、これまでもいろいろな歯車とかみ合い様々な動きを生み出してきましたが、谷山ふるさとコミュニティプランの推進、特に5つの新たなプロジェクトを推進することで、さらに多くの関係団体等ときちんとかみ合うことができれば、力の方向を変えたり、力を増幅させたりすることが可能になります。谷山に関係するみんなと、新たなステージへの展開を目指しましょう。

### 「町内会」の加入を決めた1日

人とのつながりが面倒だなどと思い、地域活動に消極的だった奥様が、子どもが小学校へ上がり、登校の見守り隊などの活動を実際に目にしたことをきっかけに「町内会」の加入を決めた。

加入者であるあきちゃんからのお誘いや、子どもが「あいご会」に友達が入っていて、とても楽しそうだった！僕も入りたい！」と言っていたことも加入を決めたことにつながった。

### 一人で孤立せず過ごせる1日

朝は、見守り隊で子ども達とのふれあいがあり、お昼は空き家を活用したカフェで、みんなとお茶をする。

田んぼや畑を持っている人は通った人に「これを持っていかんね」と採れた野菜を渡しながらかしそうにお話をしている。

家に宅配のお兄さんが来たときは「調子はどうね?」「帰りは坂道が多いから気をつけてね」と会話ができる。



### 外から来る人が増えたなと感じた1日

休みの日は家族で歩こう会に参加したり、コミュニティバスを使って木屋宇都地区に出かけ豊かな自然とふれあう。

街にはユニークなお店が増え、バリアフリー化が進み、高齢者や体の不自由な方も谷山へ訪れやすくなって、みんなで「おもてなし」をしている。

谷山の魅力が発信され、外から来る人が増えたなと感じた。

### 孫が踊る姿を見て喜んだ1日

日頃から小学生に玉利鎌手踊りを教えていたおじいさん。踊りが素晴らしいので校長先生からの提案で運動会で子どもたちが踊ることになった。

夫婦で一緒に踊りを見に行き、孫が踊る姿を見て喜んだ。

その日の夜、子どもたちは家族に鎌手踊りについて楽しそうにお話している。

そこには渋滞の緩和で以前より早く帰ってきて一緒に夜ご飯が食べられるようになったお父さんの姿もあった。

鎌手踊りを教えて欲しいという人が増え、活動が広がった。

### 町の活性化と地域の方との あたたかなつながりを感じた1日

集団登校で学校へ向かう子どもたちと町の人々の明るい声が飛び交う朝。1年生の親は「上級生と一緒に登下校できるし、見守り隊の皆さんもいるから、安心だわ」と嬉しそう。

奥様方はお昼にみんなでカフェ巡り。いろいろなお店がある中、今日はスイーツ通りへ。谷山まんじゅうに、パンケーキに、じゃんぼもち…

移住を考えている友達に空き家の情報を伝えると「こんなに安く借りられるの!?嬉しい!」と喜んでた。

小学校が終わると子ども達は公園に集まり、おじいちゃんやおばあちゃんと、めんこなどの昔遊びを楽しみます。



「谷山ふるさとコミュニティプラン」は、地域の皆さんが、「自分たちの地域をどのようなまちにしたいかという目標(将来像)や方向性」を明らかにしながら検討を進めてきたものです。

その検討の中で、谷山の理想の未来に向けたまちづくりの目標(将来像)として、

**「人がつながり声をかけあう 笑顔とやさしさのまち 自然と伝統が生きづく みんなが夢を描けるまち」**

を掲げ、さらに、その目標(将来像)を実現するための具体的な取組として、5つのプロジェクトを始動させることとなりました。

当然ながら、この5つのプロジェクト以外にも、解決すべき課題や生かすべき資源はまだありますが、本協議会として実施する「まず最初の」事業として、5つのプロジェクトを進めていこうとしているものであり、その先には、5つのプロジェクトの発展や新たなプロジェクトの立ち上げも出てくることと思います。

冒頭の「はじめに」にも記載していますが、今回策定したのは、「第1期」の谷山ふるさとコミュニティプランであり、このプランは5年ごとに見直すこととしています。

他の地域と同様、この谷山校区でも人口減少と高齢化はこれからも進むことが予想されます。また、谷山地区連続立体交差事業や土地区画整理事業は今後も更に進み、都市化が進んでいくことも予想されます。

そのような状況の変化も考慮しつつ、谷山ふるさとコミュニティ協議会として、

**「心豊かに暮らせるまち 魅力あふれるまち 谷山」**

にさらに近づけられるような取組を進めることが、結果として、第2期の谷山ふるさとコミュニティプランの充実につながるものと考えていますので、今後とも、地域住民の皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、本プラン策定にあたり多大なご協力・ご尽力をいただきました一般社団法人鹿児島天文館総合研究所(Ten-Lab)の「ながやん」こと永山由高さん、「れいこっぷ」こと河野礼奈さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

谷山ふるさとコミュニティ協議会  
会長 中間 純 孝



事業名：谷山ふるさとコミュニティプラン策定事業  
策定期間：平成 27 年 12 月～平成 29 年 3 月  
事業主体：谷山ふるさとコミュニティ協議会  
コーディネート：一般社団法人鹿児島天文館総合研究所 Ten-Lab

【当プランについてのお問い合わせ先】

**谷山ふるさとコミュニティ協議会**

〒891-0141 鹿児島市谷山中央1丁目 4962

Tel・Fax 099-800-2658

E-mail [tani-furu.c.c@cvn.bbiq.jp](mailto:tani-furu.c.c@cvn.bbiq.jp)

HP <http://www.tani-furu.com/>